



株式会社 Sun.K 物流

社内報 2025年 新年1月号 NO83

令和7年・全社目標 「何事にも正面から向き合い何度でも挑戦する」

各営業所月間目標 2月

・札幌営業所 《相手の立場を考え率先して行動する》

・旭川営業所《整理・整頓・清掃に心掛ける》

・帯広営業所 《運行前点検の強化・不良力所・不具合は放置しない》

年頭の御挨拶...新年あけましておめでとうございます。昨年度も社員の皆様、ご家族の皆様を支えられて Sun.K 物流は無事に 2025 年を迎える事ができました。改めて感謝致します。



1月4日毎年恒例の初詣に篠路神社に参拝して参りました。自分を含め18名の社員で心を一つにし、我が社の良縁と更なる繁栄を祈願させて頂きました。人生、誰と出会うかで違って来ると云いますが出会って良かったと思って頂ける私達、我が社で在りたいと強く思う瞬間でした。昨年、仕事面での目標として『より効率化を図る』ということを第一に意識してきました。それぞれの考えをしっかりと言葉に表して相手に伝える、その考えを持ち寄って話し合いより良い仕事を作り上げる。当たり前ですが、これが効率化を図る上で最も大切な事だと感じ、取り組んできた2024年でした。2025年度もその取り組みをさらに昇華させて、無駄を省き効率的なお仕事を組み立てていき、社員の皆様に還元します。

神主さんのお話しにもあったように今年は巳年、昨年蒔いた種子が芽を出す年だそうです。今までの努力が実る年になることは大変嬉しいと感じますが、同時に今まで頑張って続けて来た努力を更に安定させていくことが会社の成長に繋がることも感じました。

Sun.K 物流としては、この燃料高騰や働き方改革による労働時間の大幅短縮を早い段階から見越して準備してまいりました。それによって同業他社と比較しても非常に優秀な成績を収めることが出来ています。全ては現場のレベルの高さのお陰様だと思います。それ故に難しいお願いなども有るかと思いますが皆様におかれましては自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができる事を信じて小さくてもいいので目標を掲げ増々活躍して頂けますよう期待しております。

一致団結して社業に取り組んでいきましょう。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

2025年1月4日初詣 素晴らしい晴天の中、社長を筆頭に Sun.K 物流の有志の皆様と篠路神社で今年も恒例の合同祈



願をさせて頂きました。旭川営業所からは所長が来て下さいました。また今年は社長から『心を一つにして皆さんで同じ祈願をしましょう。』とご提案頂き『株式会社 Sun.K 物流様に良い人が沢山入ってきます様をお願いします。』と祈願させて頂きました。皆様の熱い想いのお陰様で何と早々に3人も応募があったそうです。旭川営業所は5月から得意分野の家電配送に大きな荷主さんが入ります。そこに向けて増員が急務でしたが皆さんの想いが通じ早々に有難い結果を頂きました。こいつは春から縁起がいいです。

先代が亡くなって4年目に入りますがこの間、祥平社長は大きく舵を切ってきました。社長は『売上高よりも利益率』を掲げ、この燃料価格の異常な高騰を見越し距離を走らない仕事にシフトして来たのは本当に凄い一言です。

一台当たりの走行距離は3年前の半分以下ですが利益率はしっかり確保しています。

そして更には先代から引き継いだ『還元』を有言実行して来た数年と言えます。昨年だけ見ても、お給料の昇給率は6.25%と全国平均を上回っています。また福利厚生の一環として社員食堂の充実ぶりは皆さんご承知の通りです。旭川・帯広営業所の皆様にも滞りなく尽くしたいのですが距離が邪魔をして歯がゆい思いを感じながらその分、お菓子やお弁当などを気持ちと共に届けております。札幌では食費が掛からない方もいて実質大きな賃上げになっているのは確かな所です。

(此処だけの話ですが、昨今の物価高を痛く懸念されている社長はその対応として今年は更に全体の底上げも計画している様です(笑)).....

3年前、当初は Sun.K 物流を心配される方々の力も借りながら一生懸命な社長の姿に全社員が共感し一つになって進んで来ました。これは本当に凄い事だと思います。今年は社長と共に更に想いを一つにして芽を育て確固たる形を造って行く一年になるだろうと確信します。

新年、株式会社 Sun.K 物流の明るい明日を祝って抜ける様な青空の下で笑顔いっぱい初詣でした。



係長の日

皆様のお蔭様で今期も無事、締め月を迎えます。この有難い結果の陰の立役者である係長の日を新年の初めに御紹介致します。

整備担当係長は(直せる物は直す。と経費削減を目標に社長と共に試行錯誤した一年だった)と先月の社内報で感想を述べられていましたがこの一年の数字の概算が出て来ましたのでお知らせします。有難いことに今期15期の車検整備費の総額は00000万円前後になりそうです。全社80台の車検整備タイヤ部品・・になると大きなお金が動きますが3年前は00000万円も計上していましたので大きく削減した事になります。1円でも安く・・と削減の鬼となって取り組んで下さった有難い結果です。全ての価格が上がっている中、この削減額は驚異的です。社長曰く『車が壊れなくなった』と言います。この要因は何か? 皆さんの素晴らしい車両管理は勿論ですが早めの修理や予防が功を奏していると言えます。またこれは皆さんの早めの報告と係長の早急な対応と言う素晴らしい連携の成果でもある様です。係長のお仕事は突発的な修理点検がやはり多いですが他には燃料やオイルの調達、部品の在庫管理・・そして予防に向けた声掛けなど気配りもされています。更には事務仕事として支局に提出する書類作成や定期監査に備えたファイル作成などがあります。また運送業には道しるべとなる大切な車両別収支表がありますがここに記載する各車両ごとの整備記録の作成もあります。写真はその打ち込み風景、右の写真は号車別整備記録簿の写真です。この整備記録は監査で不備を指摘されると車両停止処分にもなる重要なものですが先日の監査で満点評価を頂けたのはしっかりと管理されている証拠です。



帯広営業所のDRさんが見守る中、修理中。「ちょっと待っててよ。大至急、直すからね」こんな感じでリアルタイムな修理も多々あります。



裏方作業の係長 左下の写真はホーム下にあった廃パレットを整理している所です。隣は『格納ゲートが底をやるから・・』と氷をハツル係長。そして右は工場屋根のツララをハンマーで叩き落とす社長と係長。この様に陰で動く車の多い係長は皆さんの様に直接数字を作る訳ではありませんが分きざみで動いている毎日です。時には最終兵器として配達にも出ますがそつなくこなす本当に頼れる係長です。



市場共同配送風景



1月13日、旭川営業所 DRさんに第一子・男の子が生まれました。おめでとうございます。目をうっすらと開けてパパとご対面です。皆さんから温かいお祝いメッセージが続々と送られていましたがその返信を抜粋して紹介します。

「皆様、ありがとうございます。この齢でようやく父ちゃんになりました。周りの先輩父ちゃんを見習ってこれからも頑張ります。まだふやけているので早く乾燥した子供を見たいです(笑)大人しく退院を待ちます。」

おめでとうございます。

本社正面玄関

新年の御挨拶に来られるお客様も絶賛です。

